

字形が複雑だというのは見方のちがい

また漢字には、字形が複雑だ、という非難があります。しかし、これも、漢字が語であるということを考えますと、この非難はまちがいであることがわかります。たとえば、

東 → 木・日
||
east → e・a・s・t

果 → 木・田(囧)
||
fruit → f・r・u・i・t

このように比べてみますと、漢字の字形が複雑であるというのは、やはり、漢字を語として考えないところから起こった非難だということが、よくわかります。

第五巻の I をごらんになれば、おわかりいただけますように、漢字

は、どんなに複雑に見えるものでも、かんたんな部品が組み介わせられて、できあがっています。ただそれが、英語のばあいは、同じ方向につきつぎとならべられていきますが、漢字は、重ねたり、上下左右にならべたりしますので、複雑に見えるのです。たとえば……

東は、木に日(日)が重なっていて、太陽の出る方角を表わしていますし、果は、木の上に実(田=囧)

をのせて、木になる実を表わしています。もっと複雑な例をあげますと……。

整という字は、東(木と口)と夂(ノと又)と正(一と止)の三つの部品が、左右上下の組み合わせになっており、その三つは、それぞれさらに二つに分けることができます。

このように漢字は、複雑のように見えても、分解すると、かんたんな、ありふれた形の集まりにすぎないのです。